

2020年度 社会福祉士実習指導者 講習会開催要項



「社会福祉士及び介護福祉士法」の改正により、社会福祉士養成カリキュラムが改訂され、相談援助実習を行う実習指導者の要件として、実習指導者を養成するための講習会の受講が義務付けられ2012年4月から完全施行されました。本講習会は実習指導者の要件を満たす講習会として厚生労働省に届出られたものです。

主 催：公益社団法人 神奈川県社会福祉士会
後 援：公益社団法人 日本社会福祉士会
一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟

日程・会場・定員・内容

日 程	2020年11月22日(日)・11月28日(土)・11月29日(日)
会 場	ウィリング横浜 住 所：〒233-0002 横浜市港南区上大岡1-6-1 ゆめおおおかオフィスタワー内 交 通：京浜急行または横浜市営地下鉄「上大岡」下車徒歩3分 TEL：045-847-6666
定 員	36名
社会福祉士を対象とした3日間の集合研修 (実習指導概論、実習マネジメント論、実習プログラミング論、実習スーパービジョン論の4科目構成)	

研修プログラム

【1日目】

9:30~	受付開始
10:00~10:15	オリエンテーション／開講式
10:15~12:15	実習指導概論 (講義2時間)
12:15~13:15	昼食・休憩
13:15~15:15	実習マネジメント論 (講義2時間)

【2日目】

9:10~	受付開始
9:30~12:30	実習プログラミング論 (講義3時間)
12:30~13:30	昼食・休憩
13:30~15:30	実習スーパービジョン論 (講義2時間)

【3日目】

9:10~	受付開始
9:30~15:30	実習スーパービジョン論 (演習5時間) ※途中に昼食・休憩あり
15:30~15:45	閉講式／修了証授与

申し込み方法等

1. 受講対象者・資格

社会福祉士であること。

2. 受講費

10,000円(税込)テキスト代は含みません。

※受講1日目に、受付に現金でお支払いください

3. 申込方法

①所定の受講申込書に必要事項をご記入の上、郵送にてお申してください。

②申込書の到着を確認されたい場合は、レターパックや特定記録郵便等での送付をお願いします。

お電話での送達確認のお問い合わせには対応できませんのでご了承ください。

③受講資格(社会福祉士)を確認しますので、非会員の方は必ず「社会福祉士登録証」のコピーを添付してください。

④受講決定は先着順ではありません。申込受付期間終了後、受講者を決定します。

⑤受講定員を超えた場合は、勤務先の実習施設等種別(参照:【別紙】社会福祉士実習施設等一覧)、実習指導との関わり、社会福祉士資格取得年等を考慮し受講者を選考します。実習指導経験のある方、今後実習指導をする予定の方は受講申込書の8(実習指導との関わり)および所属長の証明欄にご記入の上お申してください。新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し定員を縮小して実施するため、現に社会福祉士としての実習施設に所属している方で、「実習指導の経験があり今後も実習指導をする予定がある方」、または、「実習指導未経験で今後実習指導をする予定の方」のうち、社会福祉士実習指導者に必要な相談援助業務の経験年数(社会福祉士資格取得後3年以上)の要件を今年度中に満たす見込みであり、かつ所属長の推薦がある方を優先します。

4. 申込受付期間: 9月1日(火)~9月18日(金) 消印有効

期間前及び期間後の消印がある申込書は受け付けませんのでご注意ください。

5. 受講可否の通知

受講可否は 10月9日(金)頃までに郵送にてご連絡します。あわせて事前課題、会場案内、キャンセルの扱い、テキストの購入等についてもご案内します。

6. 宿泊・昼食：各自手配をお願いします。

7. 申込上のご注意

- ①受講申込書は、記入間違いや漏れのないよう、楷書ではっきりとご記入ください。
- ②受講申込書の1から3（お名前・生年月日・ご住所）は修了証に記載される事項で、厚生労働省より指定されていますので、必ずご記入ください。
- ③受講申込書のコピーをお手元にお控えください。

8. 研修テキストと事前課題

『社会福祉士実習指導者テキスト』第2版（中央法規出版、2014年）を研修テキストとして位置づけており、『社会福祉士実習指導者テキスト』第2版に基づいた事前課題を提出いただきます。テキスト購入方法と事前課題については受講決定時にご案内します。事前課題の提出がない方は受講いただけませんのでご注意ください。

9. 修了の認定

- ①本研修は実習指導者となるための認定研修となります。全科目の受講が修了認定の条件となります。遅刻・早退がある場合は修了とはなりません。
- ②修了者には、研修終了後修了証を発行します。実習指導者になるためには修了証が必要となります。

10. 配慮事項

車椅子を利用するなど、受講にあたって配慮が必要な方は、申込書の該当欄にその旨を記載の上、お申ください。

11. 留意事項

- ①新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策を講じた上で研修を実施しますが、演習が必須となっているため、少人数でのディスカッションやロールプレイが含まれることをご了解ください。
- ②研修中はマスクの着用等、個々人ができる感染症拡大防止策にご協力ください。
- ③発熱等、体調不良の場合は、受講をお断りする場合があります。
- ④新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、研修方法や講師の変更を行う場合があります。また、状況によって突然の開催日程の延期・中止もあり得ることをご了承ください。延期・中止の場合は、メールの他、ホームページ (<http://www.kacsw.or.jp/>) でご案内させていただきますので、こまめにご確認ください。

【注意】

※研修の単位について：本研修は、認定社会福祉士認証・認定機構から社会福祉士を基礎資格として活用する制度における資格研修として指定された研修です。（科目の区分：認定社会福祉士／共通専門／サービス管理・人材育成・経営系科目群Ⅰ 科目名：人材育成系科目Ⅰ 単位数：1単位）本会の生涯研修制度の単位は、本研修の全課程を修了することで、「制度研修の1単位」になります。

※本研修の修了時に配付する修了証は再発行できませんので、紛失しないよう十分にご確認ください。

※申込書に不備があった場合は、申込者自宅に返送いたします。不備を修正して再提出されたものを正式な申込書として受け付けますのでご注意ください。

【情報提供】社会福祉士の養成カリキュラム見直しが行われ、2021年度から新カリキュラムが施行される予定です。これに伴い、今後、実習指導者講習会のプログラムを見直す予定です。

【参考】社会福祉士に関する科目を定める省令に規定された実習指導者の要件は以下のとおりです。（実習指導者講習会の受講要件ではありません）

第四条七号

実習施設等における相談援助実習（市町村において相談援助実習を行う場合を含む。）を指導する実習指導者は、社会福祉士の資格を取得した後、相談援助の業務に3年以上従事した経験を有する者であって、かつ、実習指導者を養成するために行う講習会であって厚生労働大臣が別に定める基準を満たすものとしてあらかじめ厚生労働大臣に届け出られたものを修了した者であること。

（実習指導者に関する経過措置）

お問合せ先・申込先

公益社団法人神奈川県社会福祉士会 事務局

〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2 神奈川県社会福祉会館3階

TEL：045-317-2045（問合せ対応時間：平日9時～17時）

FAX：045-317-2046

E-mail：jimu@kacsw.or.jp

申込受付期間：9月1日(火)～9月18日(金) 消印有効

※期間前及び期間後の消印がある申込書は受け付けませんのでご注意ください

2020年度 社会福祉士実習指導者講習会 受講申込書

※記入漏れのないよう、楷書ではっきりとご記入ください。1から3は修了証にそのとおり記載されます。

1. 申込者氏名 (性別)	(ふりがな) 氏名 (男・女)
2. 生年月日	昭和・平成 年(西暦 年) 月 日生
3. 自宅住所 (修了証にも記載します) ※資料・ご連絡はすべてご自宅宛に郵送いたします。	(〒 -) 都・道・府・県
3-1. 携帯電話 ※記載内容の確認のためご連絡する場合があります。	
3-2. メールアドレス ※延期や中止の際にご連絡する場合があります。	
4. 勤務先名称 (施設・機関名)・住所	法人名
	施設・機関名
	(〒 -) 都・道・府・県 電話 () FAX ()
5. 実習施設等種別 (4の勤務先について、【別紙】社会福祉士実習施設等一覧を参照してご記入ください。)	種別番号 () 実習施設等種別 ()
6. 専門分野	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 児童 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> その他
7. 相談援助業務経験年数	社会福祉士資格取得後 () 年
8. 社会福祉士の実習指導との関わり(注1)	① <input type="checkbox"/> 実習指導経験があり今後指導する予定 (経験年数 年) ② <input type="checkbox"/> 実習指導未経験で今後実習指導する予定 ③ <input type="checkbox"/> 未定
9. 会員/非会員 (○で囲んでください)	会員 ・ 非会員 ・ 入会申込中 ※ ※「入会申込中」は既に入会申込書を社会福祉士会へ送付済みの方に限ります。
10. 会員番号・所属都道府県士会 (会員の場合)	会員番号： 所属都道府県士会：
11. 社会福祉士資格取得年と登録番号 非会員の方は社会福祉士登録証のコピーを添付して下さい。	取得年 年 登録番号 第 号
12. 実習指導者講習会を修了した実習指導者の在籍する施設・機関の名称と住所を社会福祉士養成校へ公表します。 公表不可の場合は <input type="checkbox"/> にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 公表不可	
13. 受講にあたって配慮が必要な方は、配慮が必要な内容を具体的にご記入ください。	

※上記8の(注1)の①・②にチェックをした方は、下記に所属長(理事長・会長等)からの証明をもらってください。ただし、組織が大きい場合や行政職員等で長の押印をもらうことが難しい場合は、直属の上司(課長・部長等)の認印を押印してください

【所属長記入欄】 上記の者は(実習指導経験があり今後も実習指導する予定・実習指導未経験で今後実習指導する予定)であることを証明します。

施設・機関名 _____ 役職 _____ 氏名 _____

※ お預かりした個人情報、都道府県社会福祉士会と日本社会福祉士会において共有し、社会福祉士実習指導者講習会の運営と実習指導者のためのフォローアップ事業等の案内に活用しますのであらかじめご了承ください。